



自然の恵みと職人の技が織り成す、至高の麻織物



琵琶湖の恵まれた自然環境と、比良山・比叡山・伊吹山に囲まれた土地で育まれた麻織物。豊かな水と湿度が織りなす特別な質感と、熟練した職人による丁寧な技が生み出す逸品です。通気性に優れ、肌に優しい麻織物は、日々の生活に上質な心地よさをお届けします。



夏は涼しく、冬は温かい、

麻は通か昔、縄文時代から衣類や網、袋など、日常の布製品に広く使われてきました。古くから大衆に親しまれた着物の布地である一方で、時には皇族や幕府への最高級の献上品としても用いられるなど、その活用範囲は広く、長い間人々の暮らしを支えてきました。この悠久の歴史の中で大切にされ続けてきた麻には、きっと日本の暮らしに寄り添い続ける魅力があるのです。

息をするように湿気を吸ったり吐いたりするリネンは、年間を通して、心地よく人の暮らしを支えます。



BREATH LINEN



息をする素材 Breath linen

concept

麻は、通か昔から人々の衣服など、生活に関わる布として使われていました。

夏のイメージが強い麻素材ですが、調湿性があり、夏は空気を通して涼しく冬は空気を溜めてあたたかくしてくれます。そんな空気を吸ったり吐いたり、息をするようなリネン素材をこたつ布団と掛け合わせました。

年間を通して使える素材なのでこたつとしてでなく掛け布団としてもお使いいただけます。

Image



Brand name



Breath linen
ブレスリネン
家紋のような形のなかに麻という字がホッと呼吸しているようなイメージでデザインしました。



Color & Image



wood brown



Color & Image



Sun rise red
朝日のようなレッド

